

万が一のときに備えよう！

## 地震対策を

## ご検討ください

6月18日(月)に発生した大阪府北部を震源とする地震では、小学校のブロック塀の倒壊や自宅内の家具が転倒し、大変痛ましい事故が起こりました。また地震によって火事が発生した地域もありました。地震などの自然災害は、私たち人間の力で食い止めることはできませんが、日ごろの備えで減らすことができます。地震対策を行う市民の皆さんをサポートするために市が行っている補助制度を紹介します。

### 1 木造住宅の耐震化・解体を補助

市では次の条件を満たす木造住宅にお住まいの方に①や②などの補助を行っています。

- ・昭和56年5月31日以前の基準（旧耐震基準）で建築
- ・耐震診断で耐震性能が基準に満たない（評点1・0未満）と判定
- ・現在居住している

※補助を受けるには工事契約などの前に申請手続きが必要です

#### ①木造住宅の耐震化の補助

補強計画に基づき、耐震補強工事を実施する場合、費用の一部を補助します。

問 建築住宅課（西庁舎2階）

☎ 0538-374899  
FAX 0538-332050

#### ▼補助額

- ・一般世帯 30～75万円
- ・高齢者等世帯 50～95万円

#### ②木造住宅の解体の補助

耐震化が必要な木造住宅の建て替えを検討されている方に、解体費用の一部を補助します。

#### ▼補助額

- 対象工事費の23%以内
  - ・一般世帯 最大30万円
  - ・高齢者等世帯 最大50万円
- 他にも耐震シェルター設置などの補助制度があります。詳しくは建築住宅課へお問い合わせください。

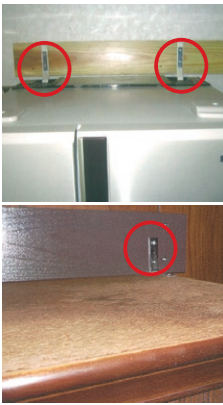
### 3 家庭内家具固定の補助

申請期間を7月末まで延長しました

市では、家庭防災の一環として家具固定事業を毎年実施しています。

市と建築工業組合が委託契約を締結し、業者が家具固定をします。詳しくは地域づくり応援課へお問い合わせください。

本年度の申し込み期限を、7月31日(火)まで延長しました。



▲冷蔵庫やタンスの固定

問 地域づくり応援課（本庁舎2階）

☎ 0538-374751  
FAX 0538-322353

#### ▼対象者

市内在住の方（概ね100世帯）

#### ▼自己負担額

・一般世帯…3点までの家具を1点に付き2千円で固定

・要配慮者世帯（65歳以上の高齢者のみの世帯や障がい者（身体障害者手帳1・2級、療育手帳A）、要支援1以上の介護認定者の属する世帯）、ひとり親家庭…3点までの家具を無料で固定

#### ▼申し込み

※4点以上は1点に付き4千円で固定  
7月31日(火)までに電話で地域づくり応援課へ

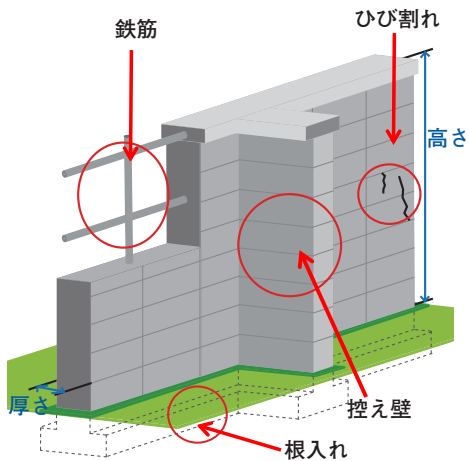
## 2 ブロック塀の改善・撤去を補助

自宅のブロック塀について、次の項目を点検し、一つでも不適合があれば改善しましょう。

- ☑ 基礎の根入れ深さは30センチ以上か
- ☑ 高さは地盤から2メートル以下か
- ☑ 長さ3・2メートル以下ごとに控え壁があるか

- ☑ 傾き、ひび割れはないか
- ☑ 鉄筋が入っているか

（静岡県作成「ブロック塀の点検と改善」より）  
 ※自分で点検できない場合は、（公社）日本エクステリア建設業協会静岡支部 日本エクステリア建設業協会静岡支部 岡県支部（☎054-206-2140）へご相談ください



市ではブロック塀などの撤去や改善を行う場合の費用の一部を補助しています。事前の申し込みが必要なため、詳しくは建築住宅課へお問い合わせください。

### ▼対象となるもの

倒壊の危険があると判断された4段積み以上のブロック塀、高さ60センチを超える石塀・レンガ塀など

### ▼対象となる場所

撤去事業：道路境にあるもの  
 改善事業：緊急輸送路または避難所に面したものの

### ▼補助額

#### 【撤去事業】

撤去費用と、ブロック塀などの長さ(メートル)×8900円とを比較して、いずれか少ない額の2分の1以内（1敷地に付き10万円を限度とする）

#### 【改善事業】

改善費用と、ブロック塀などの長さ(メートル)×3万8400円とを比較して、いずれか少ない額の2分の1以内（1敷地に付き25万円を限度とする）

## 4 感震ブレーカー設置費の一部を補助

地震が起きたら「電気のブレーカーを切ってから避難する」ことは基本です。市では、万が一の際の防火防止対策として、自動的に電気供給を遮断する「感震ブレーカー」の取り付け費用の一部を補助しています。

### ▼補助対象

感震ブレーカーの購入経費および設置工事に要する経費

### 補助対象とする感震ブレーカー（イメージ）

#### 感震機能付き分電盤タイプ



分電盤内に内蔵されたセンサーが地震の揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断するもの

#### 既存分電盤への増設タイプ



既存の分電盤に感震機能を外付けするタイプで、センサーが地震の揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断するもの

資料提供：内閣府、消防庁、経済産業省作成  
 「感震ブレーカー等の普及啓発用ちらし」

（問）危機管理課（防災センター2階）  
 ☎0538-374903  
 FAX 0538-3210177

※新築の場合は、機器代金（感震性能に相当する経費）のみの補助

### ▼対象者

- ・市内に住宅を所有または居住している人（アパート含む）
- ・市内に自らが居住するための住宅を新築する人

※1世帯に付き、申請は1回限り

### ▼補助額

機器代金および設置費用の3分の2以内（上限5万円、千円未満切り捨て）

### ▼申し込み

申請書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、危機管理課または各支所市民生活課へ

※郵送での申請は受け付けていません  
 ※新築での設置を希望する場合は、設置前に危機管理課へご相談ください

### ▼その他

電気工事の有資格者による工事のため、電気工事店の紹介が必要な場合は、静岡県電気工業組合（☎0537-2215815）へ。

## 磐田の初めてママ、2人に1人が受講中

# 親子の絆づくりプログラム (BPプログラム) に参加しませんか

問 子育て支援課 発達支援室 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-4853 FAX 0538-37-4631

出会った仲間と  
今でも交流が続いています

6月12日(火)に西貝交流センターで  
「BPOG会」が行われました



3年前のBPプログラムで知り合ったママたち。ママと参加していたのは、なんと全員が2人目のお子さんでした。この日はおもちゃ遊びや持参したご飯を食べながら子育てなどの情報交換をしました。



鈴木美沙枝さん  
きょうた 喬太くん (1歳)

始めは子ども同士のつながりでしたが、今では、愚痴をこぼしたり相談したりできる私の友達です。迷いながらも仲間に聞いて、自分なりの子育てを見つけていくのは楽しいです！

初めてママの皆さん、参加するのは勇気があると思いますが、一歩踏みだすと世界が広がっていきますよ。

永井知穂さん  
えいと 瑛人くん (1歳)



赤ちゃんの時期から成長に伴って悩みが変わっていくので、その都度このメンバーに相談していました。

メンバーの半分が仕事をしているので、土曜日に集まることもあるんですよ。

●BPプログラムに参加すると：  
子育ての悩みや不安が減るだけでなく、「赤ちゃんとお過ごし

- 全4回の連続講座(週1回2時間)
- 【第1回】新しい出会い
- 【第2回】赤ちゃんのいる生活
- 【第3回】赤ちゃんとの接し方
- 【第4回】親になること

●BPプログラムとは  
生後2カ月〜5カ月のお子さんを初めて育てているママのための仲間・絆づくり、学びのプログラムです。子育ての楽しさや悩みを話し合いながら、これからの子育てに必要な知識を学んでいきます。

時間が楽しくなった」という声も聞かれ、親子の絆が深まっています。

### ●受講者数全国1位

BPプログラムは全国各地で実施されていますが、磐田市は受講者数が全国最多です。「自宅の近くで受けたい」「近所で友達を増やしたい」というママの声から、地域の方の主催による交流センターでの開催が広がっています。本年度は12カ所の交流センターで開催を予定しています。BPプログラムの日程や申し込み方法など詳しくは、発達支援室へお問い合わせください。

### 近くに住んでいる初めてママと一緒に

6月に向笠交流センターでBPプログラムが行われ、北部地区にお住まいのママたち6組が集まりました。

初めてのお出掛けも、初めての出会いも、認定を受けた講師(ファシリテーター)がそばにいるので安心して参加できました。



お風呂は  
どうやって  
入れてる？



おやか 伊藤彩加さん  
大悟くん (5カ月)

参加する前は不安でしたが、とても楽しく、参加して良かったです。参加者みんなが初めての子育てで、同じぐらいの月齢の子です。悩みも共有できて、大変なのは自分だけじゃないと知ることができました。



# 広がっています「いきいき百歳体操」



◎健康増進課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-2013 FAX 0538-35-4586



磐田市いきいき百歳体操 [検索](#)

磐田市で平成27年度からスタートした「いきいき百歳体操」が広がりを見せています。平成27年度末は10団体で行われていましたが、今年4月には79団体が「いきいき百歳体操」を楽しみながら健康を育んでいます。

**あなたも始めてみませんか**

「いきいき百歳体操」は、公会堂などの身近な場所でも、DVDの映像に合わせて5人以上の仲間で行う体操です。市では、介護予防のために「いきいき百歳体操」を行う団体を応援しています。「仲間と『いきいき百歳体操』を始めたけれど…」と迷っている方や「いきいき百歳体操」を始めた方、と思った方は、お気軽に健康増進課へお問い合わせください。

また「YouTube」で「いきいき百歳体操」の動画を紹介しています。ぜひご覧ください。

## 私たち、いきいき百歳体操を楽しんでいます

### ごとく 互徳シニアクラブ



「互徳シニアクラブ」には、平均年齢約82歳の8人の皆さんが参加しています。代表の大石直義さんは83歳です。シニアクラブの代表になった時、活動内容に困っていたようですが、「いきいき百歳体操」を知り、「体操は体に良いが、高齢のため立って行う体操は大変。いきいき百歳体操は座ってできるのが良い」と思い、体操を始めたそうです。

会場準備は、直義さんと妻の治子さんが行っています。夫婦で行う理由を治子さんに尋ねると「体が動かなくなってから運動を始めようと思っても遅いです。今を見つめて運動や仲間づくりをしたいです。そのために自分が動けるうちは奉仕をしようと思っています」と話しました。

代表 なおよし 大石直義さん  
はるこ 治子さん



### しんでん 新田百歳体操クラブ



「新田百歳体操クラブ」には、軽い運動を行う12人の仲間が集まります。代表の菅沼治男さんはメンバーからの「雨が降るとできなくなるから…」という声を受け、室内でできる「いきいき百歳体操」を始めたそうです。

また、治男さんはiプラザで行われている「いきいき百歳体操」にも参加しています。しかし、自動車運転免許証を返納する予定でいるため、「身近なところで百歳体操を続けたい」と思い、福田で「新田百歳体操クラブ」を立ち上げたそうです。

治男さんは「地域で体操に参加したいという人も出てきているので、何とか続けていけそうな気がします」とうれしそうに話していました。



代表 はるお 菅沼治男さん



# いつまでも住み続けたい磐田市を目指して 地域で見守り、支え合おう

☎福祉課 (i プラザ 3 階) 高齢福祉グループ ☎ 0538-37-4831 FAX 0538-37-6495  
障害福祉グループ ☎ 0538-37-4919 FAX 0538-36-1635

## 見守りネットワーク事業の 取り組み

市では、高齢者や障がい者などが住み慣れた自宅や地域で安心して生活できるように、地域での支え合いの体制づくりを進めています。福祉団体や市民団体、民間事業所、行政機関などで構成される「磐田市安心地域支え合い体制づくり市民会議」を設置しており、現在構成団体は44団体となっています。

各団体は日常生活や業務の中で、高齢者や障がい者などの異変に気付いたときに、地域包括支援センターなどの関係機関に通報する「見守りネットワーク事業」に取り組んでいます。

## 地域での見守り支え合い

「磐田市安心地域支え合い体制づくり市民会議」では、主に次のような異変を感じた場合、通報し、高齢者や障がい者などの安否確認につなげています。

- ①業務でお宅を訪問したところ、何日分も新聞がたまり、雨戸を閉めたままの状態が続いている
- ②いつもお店に来てくれていた高齢者の様子が普段と違う
- ③配達業務などで市内を巡回している際、迷いながら歩いていた高齢者がいた

など

皆さんも少しでも異変に気付いたときは、ためらわずに地域包括支援センターなどに通報をお願いします。

## ▼見守り通報の状況

平成22年11月から始まった見守り通報の累計は、5月末現在で129件です。通報がきっかけでその後の見守りや支援につながっています。

## 通報内容

- ・新聞がたまっている／73件 (16件)
- ・体調が悪そうで心配／11件 (2件)
- ・身なりや身体状態から心配／5件 (1件)
- ・行動が不自然で心配／9件 (0件)
- ・不在が続く、連絡がとれない…など／31件 (8件)

## 安否確認の結果

- ▶無事が確認できたもの／82件 (16件)  
新聞を取り忘れる、入院、旅行、外泊など
- ▶対応が必要だったもの／47件 (11件)
- ・救急搬送／18件
- ・死亡していた／12件
- ・その後の見守り、支援につながる／11件
- ・体調不良のため受診などの対応をした／4件
- ・食糧および水分補給／1件
- ・虐待対応／1件

新聞配達員	69件 (15件)
近隣住民	12件 (3件)
金融機関	6件 (0件)
シルバー	
人材センター	3件 (2件)
自治会	6件 (0件)
配食業者	13件 (2件)
介護事業所	5件 (4件)
郵便局	1件 (0件)
電力会社	2件 (0件)
不動産会社	2件 (1件)
コンビニ	1件 (0件)
その他	9件 (0件)

## 通報者

※件数は平成22年11月からの累計。( ) 内は、平成29年度件数

## 見守り通報の連絡先

### ◎高齢者に関すること (担当地区)

地域包括支援センター			
豊田	豊田中・豊田南 中学校区 ☎0538-36-1300	中部	磐田第一中・神明 中学校区 ☎0538-37-1060
竜洋	竜洋中学校区 ☎0538-66-9221	北部	向陽中・城山中学校区 ☎0538-36-4865
南部	南部中学校区 ☎0538-36-8900	豊岡	豊岡中学校区 ☎0539-63-0500
福田	福田中学校区 ☎0538-58-3242		

### ◎障がい者に関すること (市内全域)

磐田市障害者 相談支援センター	知的障がい・身体障がい ☎0538-86-3133 精神障がい ☎0538-84-6661
磐田市障害者 虐待防止センター	☎0538-36-3171

## ストップ！高齢者虐待！ 高齢者の尊厳を守ろう！

高齢者虐待は高齢者の尊厳を侵す深刻な問題ですが、特定の人や家族で起こるものではなく、身近な問題です。

## ▼磐田市の高齢者虐待の状況

本年度市内では7件(5月末現在)の通報があり、虐待として対応しました。内訳は身体的虐待が7件、心理的虐待が6件です(1つの事例で虐待内容が重複する場合があります)。

## ▼こんなことが虐待です

身体的虐待／暴力や身体拘束  
介護放棄／十分な介護や医療を受けさせない  
心理的虐待／怒鳴る、ののし

る、無視する

経済的虐待／年金や預金を本人に無断で使う

性的虐待／性的な嫌がらせ

▼高齢者の虐待に気付いたら  
高齢者の中には、虐待を受けていても我慢して他人に話さない方もいます。気付いたことがあれば、地域の民生委員や地域包括支援センターへ相談してください。「虐待かな」と思った際は、福祉課高齢福祉グループまたは各支所市民生活課市民福祉グループ、地域包括支援センター、磐田警察署(☎0538-37-0110)へご連絡ください。

※通報者のプライバシーは守られます

# 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために 認知症初期集中支援チームの活動がスタート

☎福祉課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-4831 FAX 0538-36-1635

## 認知症のこんなお困り事はありませんか？



通帳を無くしたと頻繁に銀行に行ったり、盗まれたと家族が疑われて困る。



いつも慣れていた道なのに迷うようになった。



認知症の診断を受けたいけど、本人が嫌がって困っている。

## 早期発見、早期対応が有効です

- ・ 診断の結果、認知症と違う別の病気だと分かれば治療で改善することがあります。
- ・ 認知症の進行を遅らせることができる場合もあります。
- ・ 認知症の症状によって治療方針や対応が異なります。
- ・ 家族などが早期から適切に対応することで、穏やかな生活が継続され、介護負担の軽減につながるがあります。

高齢者の約4人に1人が認知症またはその予備軍に「認知症」は誰もが発症する可能性がある身近な病気です。認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた環境の中で安心して暮らし続けることのできる地域づくりが、今、必要になっていきます。

**「認知症かな？」と感じたら**  
早めの対応で、安心して住み慣れた地域で暮らし続けることが可能になります。ひとりで抱え込まず、まずは高齢者の総合相談窓口である「地域包括支援センター（10ページ参照）」にご相談ください。



**「ご本人が受診や相談を拒むことがあります」**  
特に認知症の初期段階の方は、「自分が認知症かもしれない」という不安がとても大きいものです。家族など周囲の方が受診を勧めても、かたくなに拒むことがあります。

地域包括支援センターでは、家族だけで相談し、アドバイスを受けることもできます。

## 「認知症初期集中支援チーム」の活動がスタート

認知症初期集中支援チームは、医師や看護師、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士など、認知症の知識を持つ医療と介護の専門職で構成されます。

チームでは、認知症の方やその疑いのある方を訪問し、認知症に関する情報の提供や医療受診、介護サービスの利用につなげる支援を行います。活動は地域包括支援センターと連携して行い、おおむね6カ月間の集中的な支援をします。

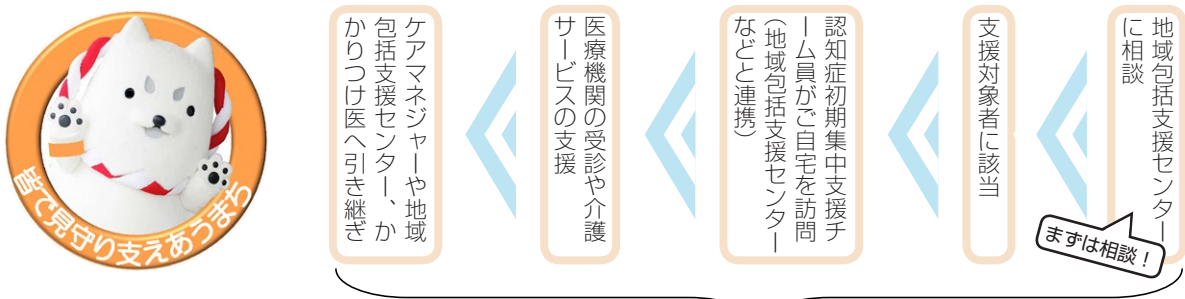
## 支援の対象はどんな人？

市内にお住まいの40歳以上の方で、次の①～③に該当する方

- ① 認知症の診断を受けていない方
- ② 医療・介護のサービスを受けていない方
- ③ 医療・介護のサービスを受けているが、幻覚や妄想など行動心理症状が強い方

※地域包括支援センターの相談で、医療機関の受診や介護サービスの利用につながる方は、認知症初期集中支援チームによる支援の対象にはなりません

## 【相談から支援の流れ】



※支援期間は約6カ月以内





全交流センターに通信環境を整備

# 市内31施設でWi-Fi利用を開始

☎ 0538-3714818  
FAX 0538-3710174

情報政策課（西庁舎2階）

## 公共施設にWi-Fiを整備

Wi-Fiとは、パソコンやタブレット、スマートフォンなどの端末を、ケーブルを使わずに無線通信を利用してデータのやり取りをする仕組みです。市では、地域づくりの拠点となる全ての交流センターをはじめ、幅広い世代が利用する5施設に、Wi-Fiの整備を行いました。

また、JR磐田駅北口広場や渚の交流館、学習交流センターは、従来からWi-Fiを利用できる環境がありました。今回の整備に合わせて、SSIDを共通化しました。

## 利用できる施設

- ・ 交流センター（全23施設）
- ・ 総合体育館
- ・ アミューズ豊田
- ・ 中央図書館
- ・ ひと・ほんの庭 にこっと
- ・ （8月11日祝開館予定）
- ・ 竜洋なぎの木会館
- ・ JR磐田駅北口広場
- ・ 学習交流センター
- ・ 渚の交流館

対象となる施設では、どなたでも同様の手順でWi-Fiを利用することができます。お気軽にご利用ください。

## 利用の仕方

### STEP1

対象施設で各端末の「設定」画面などからWi-FiをONにし、ネットワーク画面の中から「IWATA\_Free\_Wi-Fi」を選択し、画面に従って操作する。



▲このマークが目印です

### STEP2

「IWATA\_Free\_Wi-Fi」の「ネットワークにログイン」画面に表示される「インターネットを利用する」ボタンを押す。

### STEP3

表示される画面にメールアドレスを入力し「接続」ボタンを押す。

### STEP4

受信した認証用メールに記載のURLにアクセスして利用開始。

**SSID: IWATA\_Free\_Wi-Fi**

※利用は無料（1回最大30分間で1日8回まで）

### ■ご利用の注意

安全にご利用いただくため、IDやパスワード情報など、第三者に知られては困る情報を必要とするサイトへのアクセスは控えてください。

※SSID…スマートフォンやパソコンなどの機器をWi-Fiに接続するときの、接続先となるアクセスポイントの名前

平和への想いを未来へつなぐ

# 磐田市平和祈念式を開催します

☎ 0538-3714831  
FAX 0538-3716495

福祉課（1プラザ3階）

## 次世代に「平和」をつなぐ

過去の戦争の惨禍に思いを致し、平和を希求する想いを次世代へ継承していくため、磐田市平和祈念式を開催します。

## 「戦争」を風化させないために

今年の式典では、戦時中の体験談をインタビュー映像で放映するほか、広島平和記念式典に派遣された中学生代表による発表や戦時中の市内の様子を知ることができるパネル展なども行います。

## 「平和」を考える機会に

平和について改めて考える機会として、多くの市民の皆さんのご家族での参加をお待ちしています。

## 磐田市平和祈念式

- ▼とき／8月15日(水)
- ▼午前10時～11時15分（予定）
- ▼受付／午前9時～
- ▼ところ／磐田市民文化会館
- ▼内容／
  - ・ 追悼式
  - ・ 戦時中の体験談インタビュー映像の放映
  - ・ 中学生による合唱
  - ・ パネル展示 など
- ▼入場料／無料
- ▼申し込み／不要。当日、直接会場へ
- ▼駐車場／市民文化会館駐車場（100台）または、今之浦市有地をご利用ください。
- ※自転車、バイクは会館敷地内駐輪場をご利用ください



▲多くの小中学生も参加します

知っていますか？下水道の秘密

## 「下水道たんけん2018」参加者を募集

問 下水道課（福田支所2階）

☎ 0538-58-3282  
0538-58-3271  
FAX 0538-58-3271

### 夏休みの自由研究にも

今年も磐南浄化センターを会場に「下水道たんけん2018」を開催します。

当日は、普段は入ることができない地下の管廊（かんろう）を見学することができます。

実際に見ることが少ない下水道を身近に感じることができます。

皆さんのご家庭やお店などから排出される汚れた水が、どんな過程をたどってきれいな水になっていくのかをクイズや実験、施設の探検を通して学んでみませんか。

### 下水道たんけん2018

▼とき／8月4日(土)午前10時～正午

▼ところ／磐南浄化センター

（小中瀬 956-11）

▼対象／小学生以下の子どもと保護者

▼内容／

① 下水道つてなあと？

クイズを交えながら楽しく分かりやすく下水道を紹介

② 磐南浄化センター地下探検

処理施設をつなぐ地下管廊を微生物の観察やゲームを交えて探検（ゲームクリアでしつぺいマンホールカードをプレゼント）

（日本下水道事業団磐田分室）



▶顕微鏡を使って微生物を観察  
▶磐南浄化センター地下管廊探検



▼定員／先着25組（50人）程度

▼参加費／無料

▼持ち物／ヘルメット、室内履き、飲み物

▼申込／7月24日(火)午前9時から電話で下水道課へ

▼当日の連絡先／磐南浄化センター（日本下水道事業団磐田分室）

☎ 0538-66-7412

家の中のもったいないを発見

## あなたが家族のエコ・リーダー

問 ごみ対策課（クリーンセンター内）

☎ 0538-37-4812  
0538-36-9797  
FAX 0538-36-9797

あなたの家のごみのこと、ちよつと考えてみませんか



どの雑がみは、紙袋などに集めて資源回収などに出しましょう。

### 生ごみの堆肥化にチャレンジ

可燃ごみの約4割を占める生ごみは、食材の買い過ぎや食べ残しで増えがちです。

市では、生ごみ堆肥化容器（コンポスト）の購入費の一部を補助しています（電動式は対象外）。詳しくは、ごみ対策課へお問い合わせください。

### その紙リサイクルできます

可燃ごみの約3割を占めているのが紙類です。菓子箱やはがき、封筒な

水銀による環境の汚染を防止するため、電池や蛍光管、水銀体温計、水銀血圧計、水銀温度計などは、「有害ごみ」の日にお出しくください。

### ◆水銀使用製品の分別徹底のお願い

### 集める！学ぶ！実践する！ 「あなたが家族のエコ・リーダー」 教室参加者募集

磐田市のごみの現状を学び、体験を通して家族で一緒にごみの減量を宣言しましょう。夏休みの自由研究や思い出づくりに、ぜひご参加ください。

▶とき／8月17日(金)・18日(土)  
午前9時～11時30分

▶ところ／磐田市クリーンセンター（刑部島 301）

▶対象／市内在住の小学生と保護者

▶内容／

- ① 雑がみで作った再生紙で写真を飾ろう（紙すき）
- ② オリジナルの買い物袋を作ろう（色塗り）
- ③ 家族で一緒にごみ減量の取り組みを宣言しよう（写真撮影）

▶定員／各日先着10組程度

▶参加費／無料

▶申込／7月17日(火)午前9時から電話でごみ対策課へ